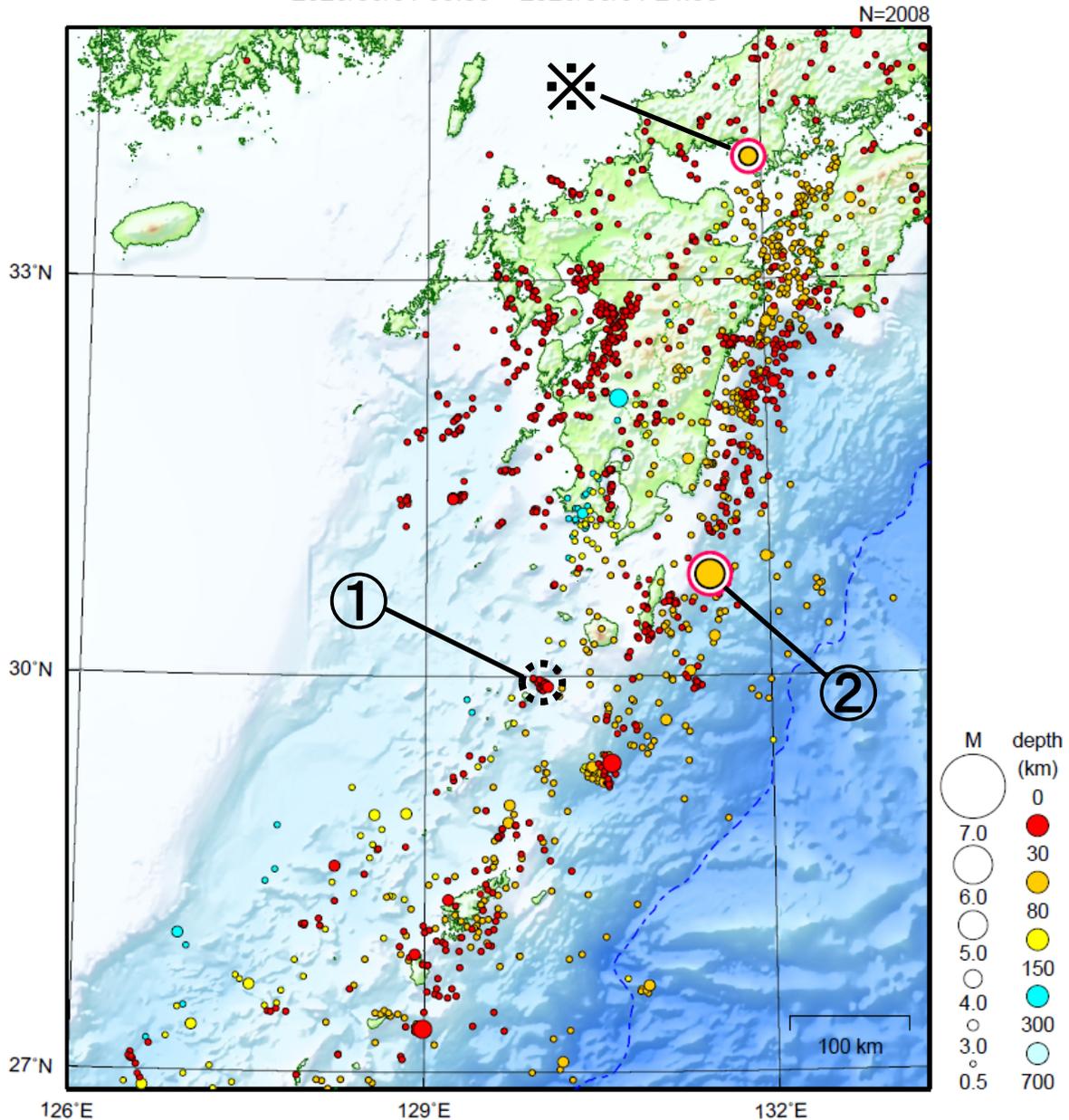


九州地方

2023/08/01 00:00 ~ 2023/08/31 24:00



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOPO30、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

- ① トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、8月中に震度1以上を観測した地震が11回（震度2：1回、震度1：10回）発生した。このうち最大規模の地震は、9日に発生したM3.2の地震（最大震度1）である。
 - ② 8月7日に大隅半島東方沖でM5.4の地震（最大震度3）が発生した。
- ※で示した地震については近畿・中国・四国地方の資料を参照。

（上記期間外）

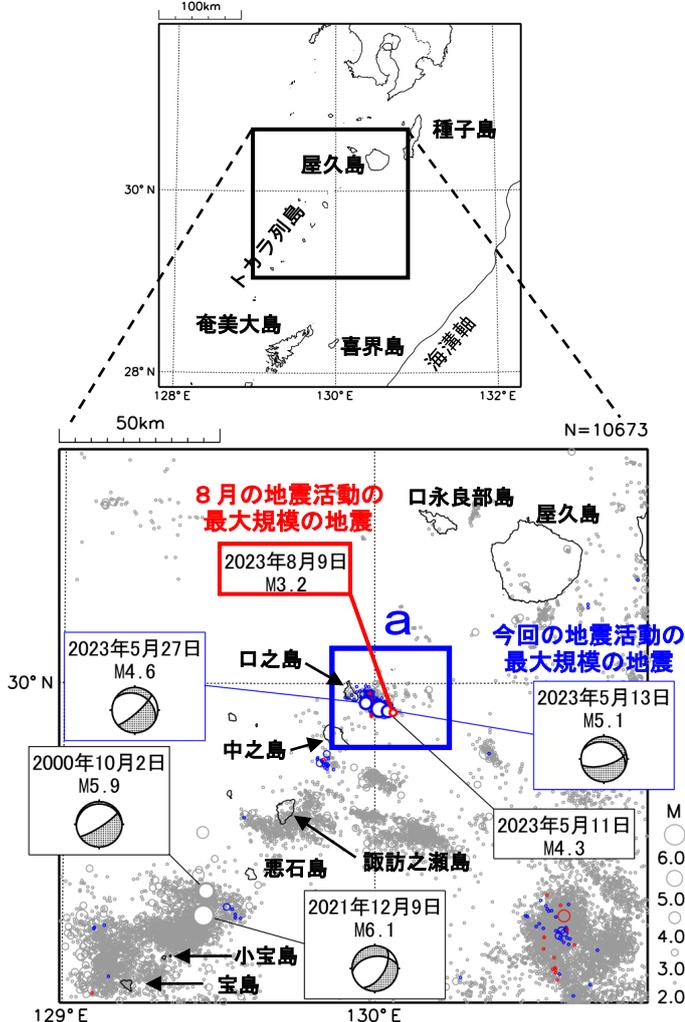
トカラ列島近海（小宝島付近）では、9月8日02時から09時までに震度1以上を観測した地震が38回（震度3：4回、震度2：11回、震度1：23回）発生した。このうち最大規模の地震は、8日02時50分頃に発生したM4.4の地震（速報値、最大震度3）である。

[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

トカラ列島近海の地震活動（口之島・中之島付近）

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年8月31日、
 深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
 2023年4月～7月の地震を青色○、
 2023年8月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解



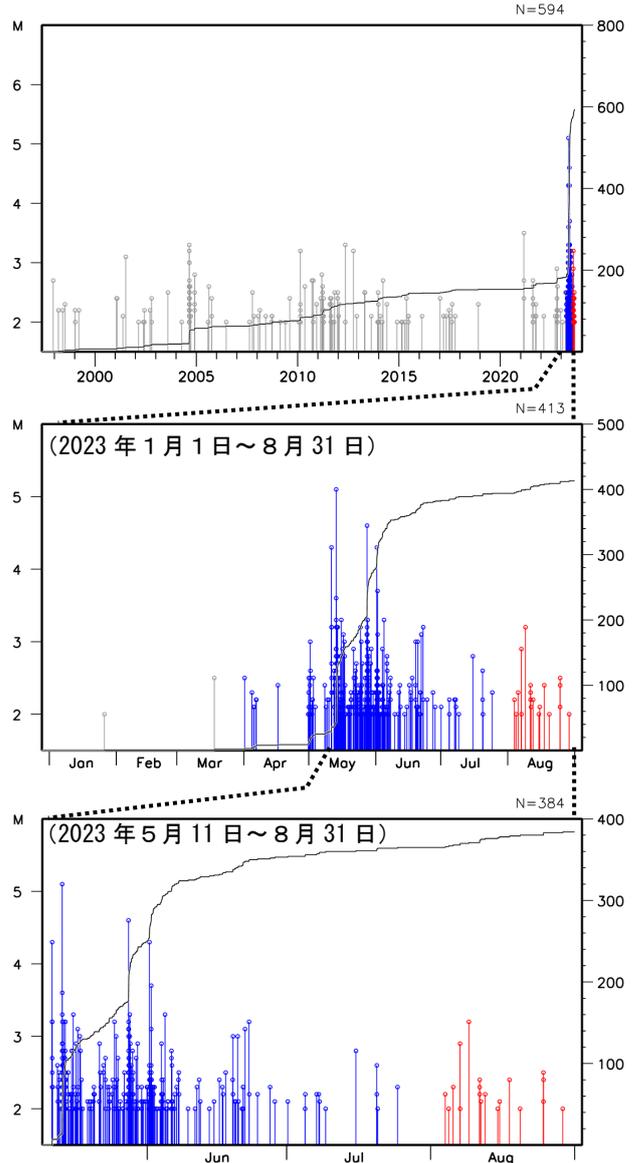
トカラ列島近海（口之島・中之島付近）では、2023年4月1日頃からややまとまった地震活動があり、5月11日以降、地震活動が活発となった。

6月中旬頃から発生する地震の規模が徐々に小さくなり、地震の発生数も減少しているが、地震活動は継続している。

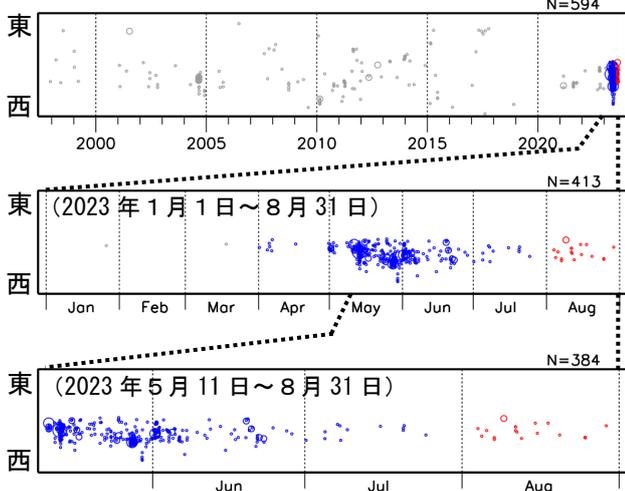
4月1日から9月8日08時までに震度1以上を観測した地震は、146回（震度5弱：1回、震度4：3回、震度3：6回、震度2：35回、震度1：101回）発生した。このうち、8月に震度1以上を観測した地震は、11回（震度2：1回、震度1：10回）発生した。8月に発生した最大規模の地震は、9日05時48分に発生したM3.2の地震（最大震度1）である。また、最大の震度を観測した地震は、7日08時18分に発生したM2.9の地震（最大震度2）である。これらの地震は陸のプレート内で発生した。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）は、時々まとまった活動があるが、M4.0以上の地震は発生していなかった。

領域a内のM-T図及び回数積算図



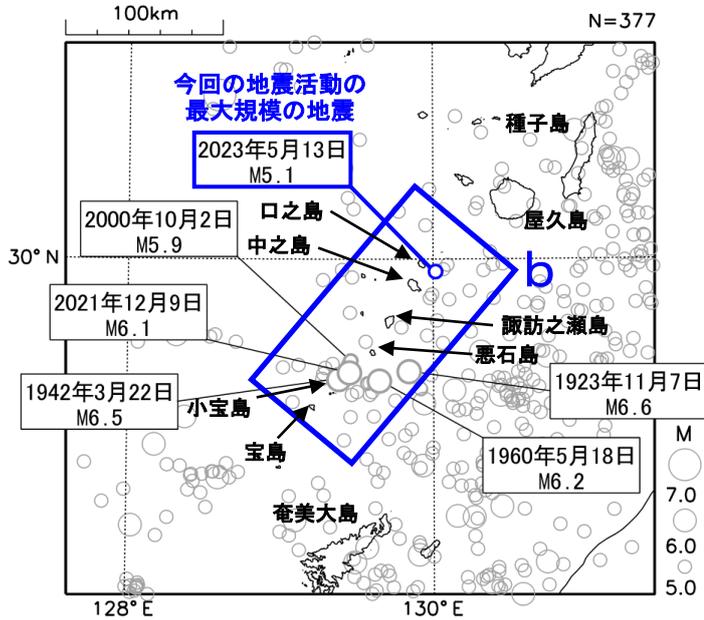
領域a内の時空間分布図（東西投影）



気象庁作成

震央分布図
(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)

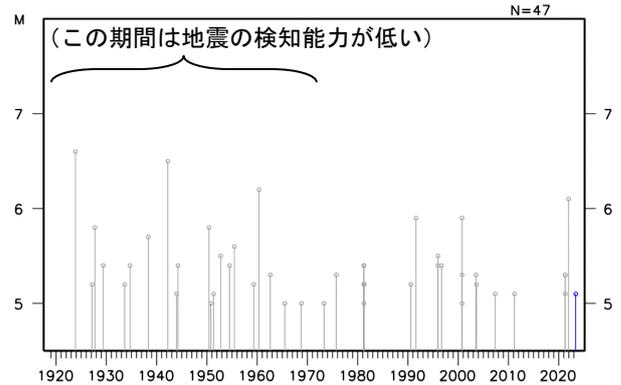
2023年4月以降の地震を青色○で表示
今回の地震活動の最大規模の地震と
2000年10月2日のM5.9の地震と
領域b内のM6.0以上の地震に吹き出しを付加



1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0以上の地震が時々発生している。2021年12月には地震活動が活発となり震度1以上を観測した地震が308回発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）で、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。

また、2000年10月2日にはM5.9の地震（最大震度5強）が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

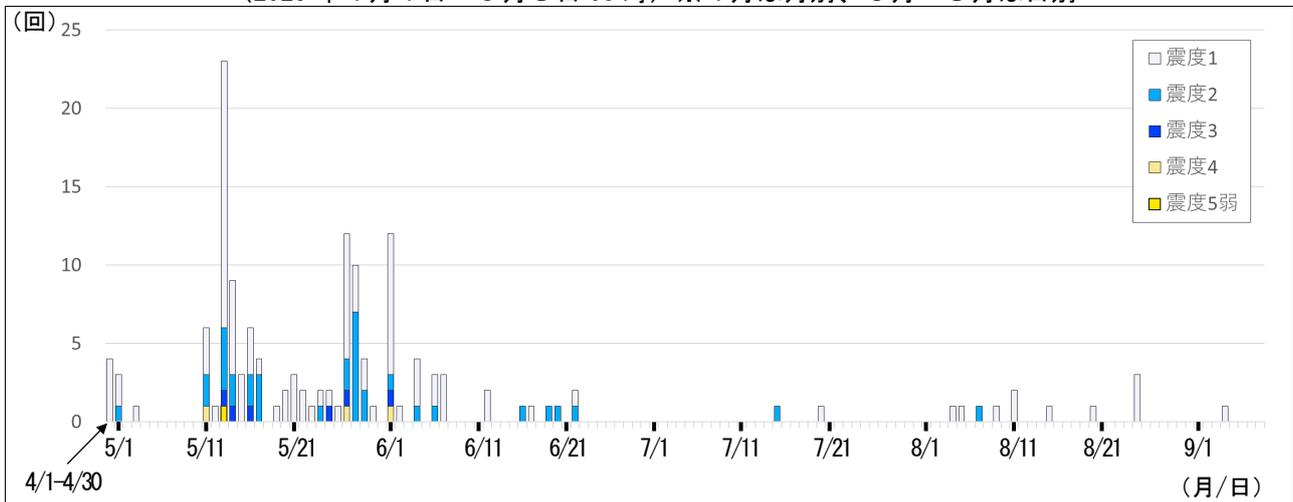
領域b内のM-T図



今回の地震活動における震度1以上の月別最大震度別地震回数表
(2023年4月1日～9月8日08時) ※月別

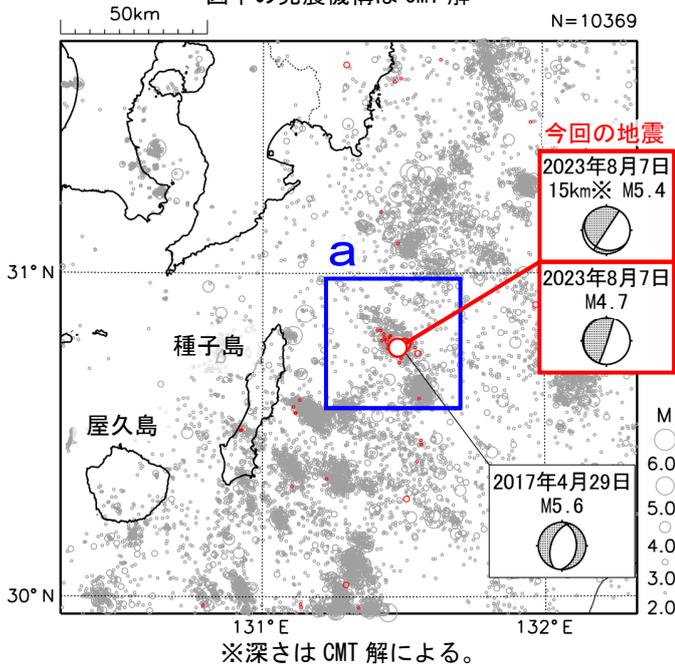
月	最大震度別回数									震度1以上を観測した回数	
	震度1	震度2	震度3	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7	回数	累計
4月	4	0	0	0	0	0	0	0	0	4	4
5月	63	26	5	2	1	0	0	0	0	97	101
6月	22	7	1	1	0	0	0	0	0	31	132
7月	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	134
8月	10	1	0	0	0	0	0	0	0	11	145
9月 (～8日08時)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	146
合計	101	35	6	3	1	0	0	0	0		146

今回の地震活動における震度1以上の日別最大震度別地震回数図
(2023年4月1日～9月8日08時) ※4月は月別、5月～8月は日別



8月7日 大隅半島東方沖の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2023年8月31日
深さ0～60km、M≥2.0)
2023年8月の地震を赤色○で表示
図中の発震機構はCMT解

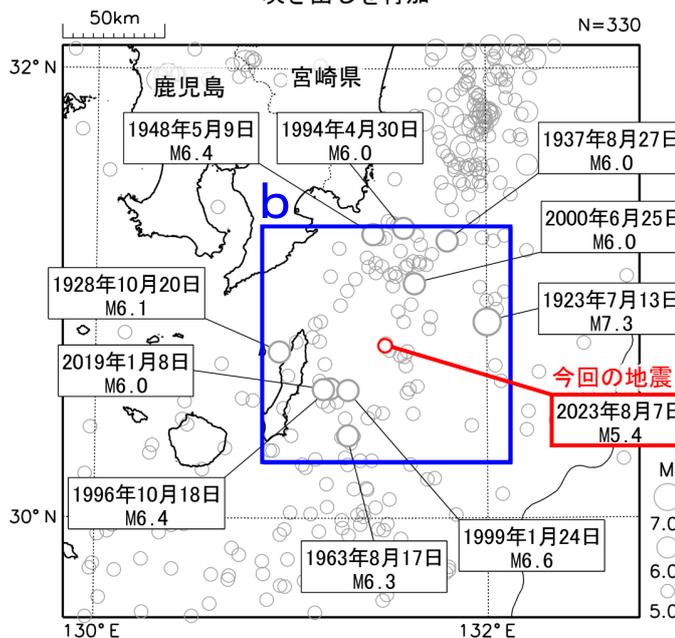


2023年8月7日03時12分に大隅半島東方沖の深さ15km (CMT解による) でM5.4の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型である。また、同日03時32分にはほぼ同じ場所でM4.7の地震 (最大震度3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT解) は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型である。

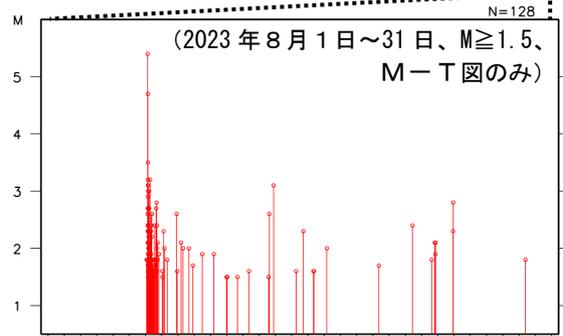
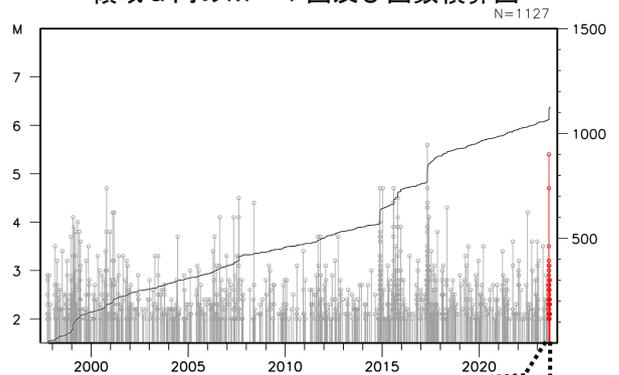
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震央付近 (領域a) は、時々まとまった地震活動が見られる。2017年4月29日にはM5.6の地震 (最大震度3) 後、地震活動がやや活発となり、4月29日から5月4日までに、この地震を含め震度1以上を観測した地震が7回発生した。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域b) ではM6.0以上の地震が時々発生している。1923年7月13日にはM7.3の地震が発生し、種子島の中種子村 (現、中種子町) で住家小破27棟、南種子村 (現、南種子町) で住家小破約30棟などの被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

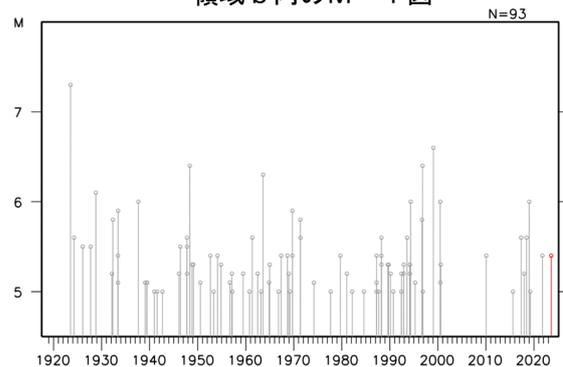
震央分布図
(1919年1月1日～2023年8月31日、
深さ0～100km、M≥5.0)
2023年8月の地震を赤色○で表示
今回の地震と領域b内のM6.0以上の地震に
吹き出しを付加



領域a内のM-T図及び回数積算図

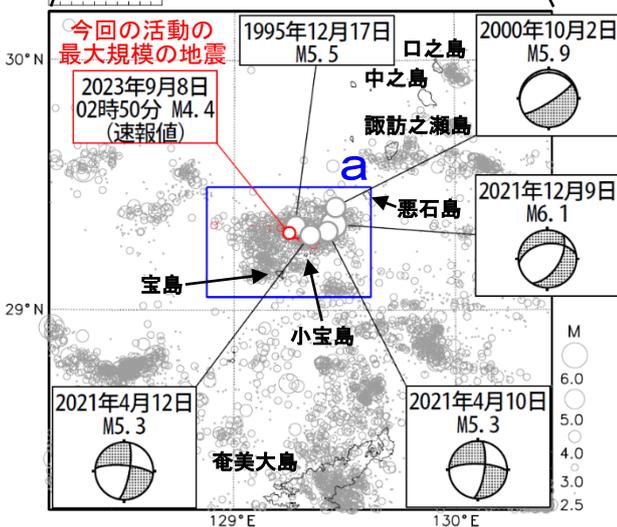
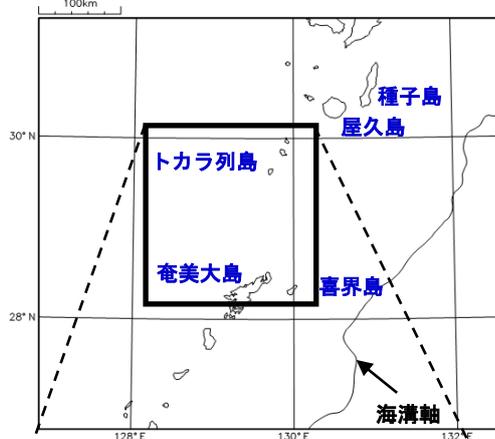


領域b内のM-T図

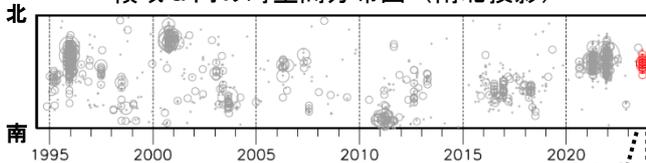


トカラ列島近海の地震活動（小宝島付近）

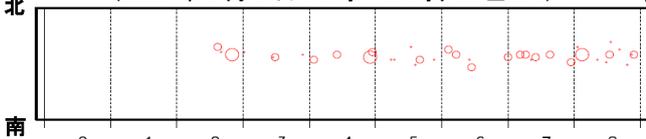
震央分布図
 (1994年10月1日～2023年9月8日09時、
 深さ0～50km、 $M \geq 2.5$)
 2023年9月の地震を赤色○で表示
 図中の発震機構はCMT解
 2023年9月8日の震源データは速報値



領域 a 内の時空間分布図（南北投影）



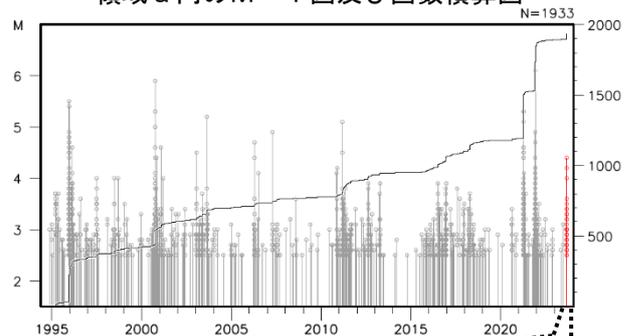
(2023年9月8日00時～09時、 $M \geq 2.0$)



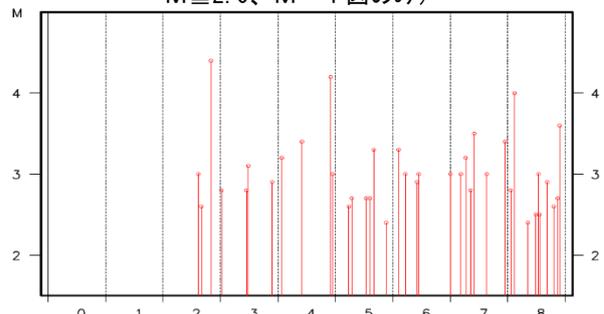
トカラ列島近海（小宝島付近）では、2023年9月8日02時から震度1以上を観測する地震が38回（震度3：4回、震度2：11回、震度1：23回）発生した（9月8日09時現在）。このうち、最大規模の地震は9日02時50分頃に発生したM4.4の地震（速報値、最大震度3）である。これらの地震は、陸のプレート内で発生した。

1994年10月以降の活動をみると、今回の地震活動付近（領域a）では、時々まとまった活動がある。2021年12月には震度1以上を観測した地震が308回（震度5強：1回、震度4：2回、震度3：15回、震度2：85回、震度1：205回）発生した。このうち、最大規模の地震は、2021年12月9日に発生したM6.1の地震（最大震度5強）である。この地震活動により、鹿児島県十島村（悪石島）でがけ崩れなどの被害が生じた（被害は鹿児島県による）。また、2000年10月2日にはM5.9の地震（最大震度5強）が発生するなど、地震活動が活発となった。この地震活動により、水道管破損1箇所等の被害が生じた（総務省消防庁による）。

領域 a 内のM-T図及び回数積算図



(2023年9月8日00時～09時、 $M \geq 2.0$ 、M-T図のみ)

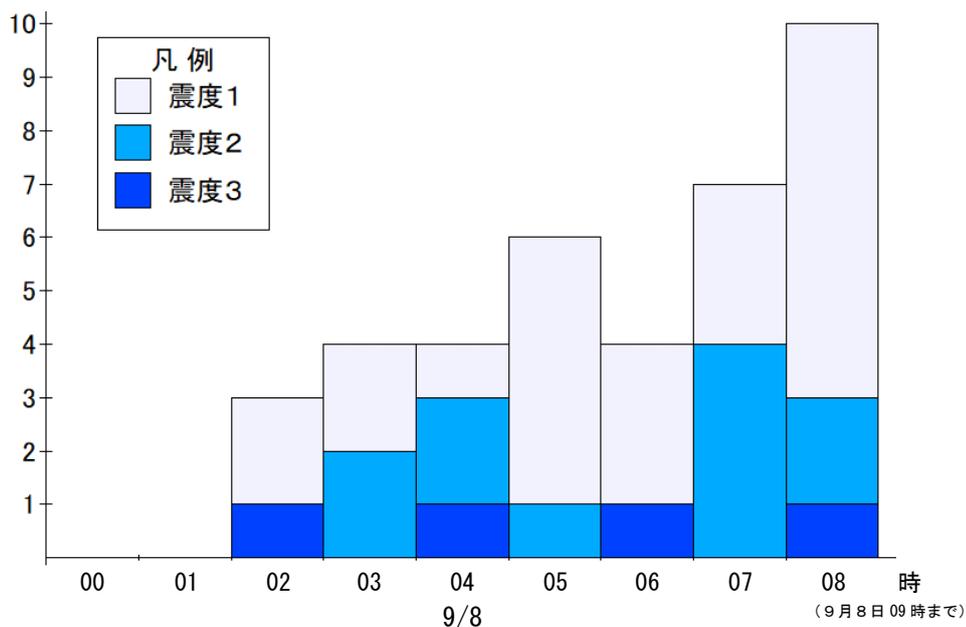


気象庁作成

震度 1 以上の最大震度別地震回数表
(2023 年 9 月 8 日 00 時～09 時)

時間別	最大震度別回数									震度 1 以上を観測した回数	
	震度 1	震度 2	震度 3	震度 4	震度 5 弱	震度 5 強	震度 6 弱	震度 6 強	震度 7	回数	累計
00時-01時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
01時-02時	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
02時-03時	2	0	1	0	0	0	0	0	0	3	3
03時-04時	2	2	0	0	0	0	0	0	0	4	7
04時-05時	1	2	1	0	0	0	0	0	0	4	11
05時-06時	5	1	0	0	0	0	0	0	0	6	17
06時-07時	3	0	1	0	0	0	0	0	0	4	21
07時-08時	3	4	0	0	0	0	0	0	0	7	28
08時-09時	7	2	1	0	0	0	0	0	0	10	38
総計	23	11	4	0	0	0	0	0	0	-	38

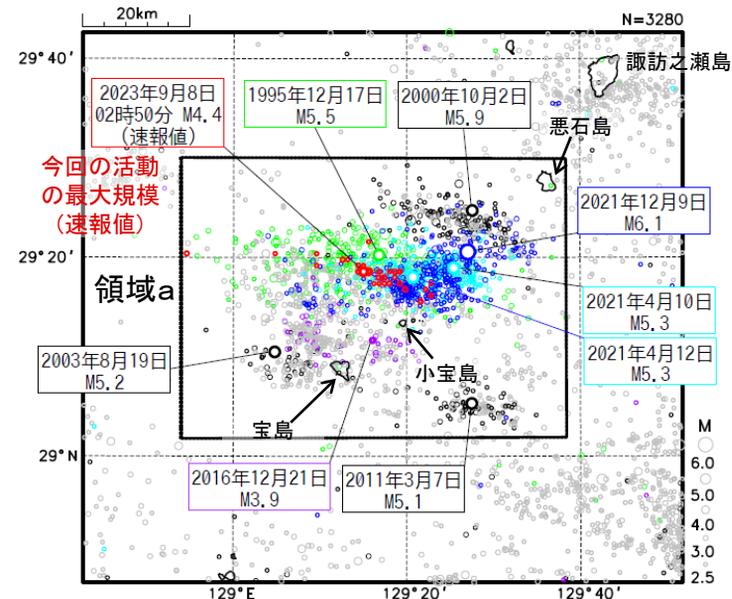
震度 1 以上の日別最大震度別地震回数グラフ
(2023 年 9 月 8 日 00 時～09 時)



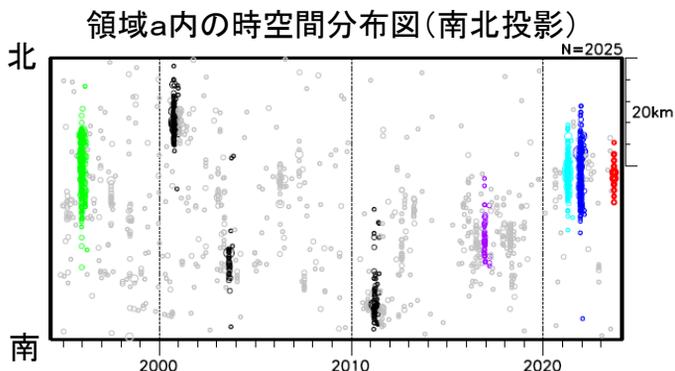
トカラ列島近海の地震活動(小宝島付近) (過去の活動状況との比較 M2.5以上、120日間)

震央分布図

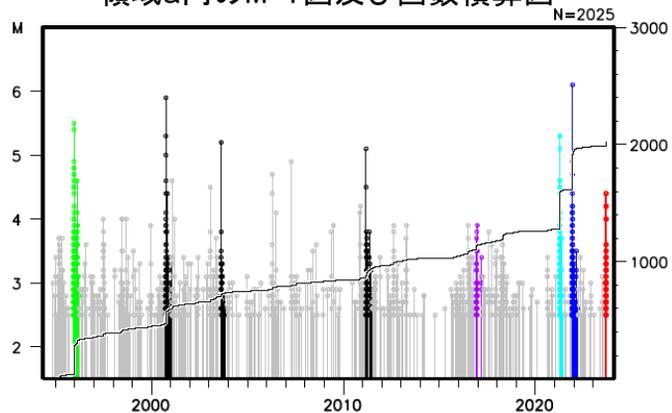
(1994年10月1日～2023年9月8日08時59分、深さ0～50km、M \geq 2.5)



※2023年9月8日の震源データは速報値



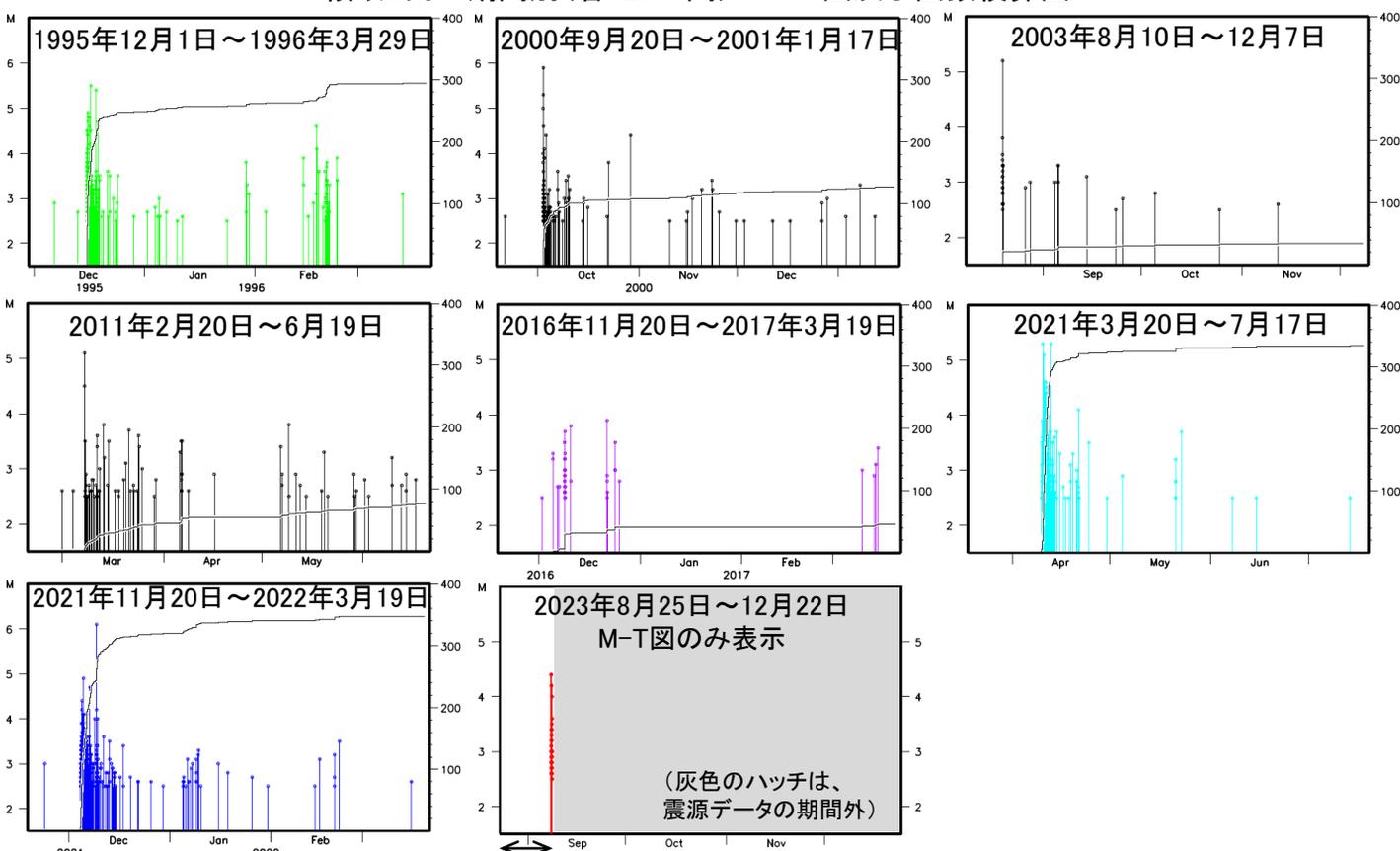
領域a内のM-T図及び回数積算図



主な地震活動の期間別(今回の活動以外は各120日間)の色分け

- 1995年12月1日～1996年3月29日: 緑丸
- 2000年9月20日～2001年1月17日: 黒丸
- 2003年8月10日～12月7日: 黒丸
- 2011年2月20日～6月19日: 黒丸
- 2016年11月20日～2017年3月19日: 紫丸
- 2021年3月20日～7月17日: 水色
- 2021年11月20日～2022年3月19日: 青色
- 2023年9月8日: 赤丸
- 上記期間以外: 灰丸

領域a内の期間別(各120日間)のM-T図及び回数積算図



8月25日～
9月8日08時59分